

第20回

Chubu University Fair

中部大学フェア

2025

日時

9/12 FRI

10:00▶15:30

会場

中部大学キャンパス内
(アクティブホール・体育館)

入場
無料

中部大学フェア2025 開催にあたって

中部大学は開学61年となり、これまで約10万人の卒業生が、社会の多様な分野で活躍、貢献しています。8学部と大学院6研究科の教育・研究活動の成果を学外の方にお伝えしようということで、成果発表の場を設けております。2005年に第1回中部大学テクノフェアとして開催し、第2回からは中部大学フェアとして、現在に続いています。このフェアをきっかけに、文系・理系・医療系・教育系すべてにわたって、技術相談、受託研究、共同研究等へと発展し、中部大学と企業との共同研究開発事業が飛躍的に広がっています。

今回開催する中部大学フェアでは、地域から「あてにされる大学」を目指し、知の拠点、知のプラットフォームとしての役割を担う中部大学の研究力と研究テクノシーズを紹介いたします。

皆様から忌憚のないご意見をお伺いしたいと存じます。そして、双方向からの連携協力が進められることを期待しています。

今回で第20回となります中部大学フェア2025にどうぞご参加ください。



中部大学長
前島 正義



中部大学

会場／アクティブホール(不言実行館 1階)

10:00▶11:40

特別講演

「企業弁護士から見た司法の風景
～我が国司法の仕組みを踏まえて～」

東京地裁が東京電力の元役員に13兆円超の賠償を命じたかと思えば、名門企業東芝の迷走の発端となった会計処理を東京高裁は逆転「適切」判決。報道からだけでは裁判所で何が起きているのか分かり辛いことも多い。司法に馴染みのない方のために我が国の司法の仕組みの概略を紹介するとともに、事例を紹介しつつ企業弁護士の視点で日本の司法を解説する。

[講師略歴] 東京大学法学部／ハーバード大学ロースクール卒業／1986年 4月 弁護士登録／1991年10月 ニューヨーク州弁護士／2010年 7月 島田法律事務所代表パートナー／東急、日本卸電力取引所、山九等社外役員／現在に至る



島田法律事務所
代表弁護士

島田 邦雄 氏

会場／体育館

11:45▶15:30

ポスターセッション

「特別テーマ展示コーナー」では、特別テーマに沿った研究の展示を行います。
「一般展示コーナー」では、教員や学生の研究シーズや研究内容の紹介を行います。
展示内容は、中ページをご覧ください。

技術相談・知的財産相談コーナー

本学専属のコーディネータがご相談を承ります。

交流コーナー

意見交換や休憩等にお使いください。フリードリンクをご用意しております。

12:30▶13:50

ピッチ形式ミニ講演会

特別テーマ展示コーナーの出展者によるミニ講演をピッチ形式で行います。
講演内容は、折返しページをご覧ください。

14:00▶15:00

特別コーナー巡回ツアー

特別テーマ展示コーナー(4コーナーすべて)をツアー形式でご案内します。
参加を希望される方は、13:55までに特別コーナー巡回ツアー集合場所(黄色い旗)へお集まりください。
※なお、ツアーに参加しなくても、特別テーマ展示コーナーの各ブースは自由にご見学いただけます。

14:00▶15:30

持続社会創成教育プログラム(PEPS)2025 年度研究交流会

本学大学院生がポスターセッションによる研究発表を行います。

異分野融合による新たな価値創造

「地域からあてにされる大学」を目指し、「知のプラットフォーム」としての役割を担う中部大学の研究力。新たな科学技術や産業の創出を見据え、産官学連携への契機となる、最先端の研究シーズを発信します。

会場／体育館

12:30▶13:50

ピッチ形式ミニ講演会

時間	テーマ	講演タイトル	講演者
12:30 ▼ 12:50	01 AI・ロボティクス	AIモデルが認識するときの判断根拠は？ ～ロボットと自動運転を対象に～	AI数理データサイエンスセンター 講師 平川 翼
		画像計測／センシング技術の産業応用	理工学部 宇宙航空学科 准教授 服部 公央亮
12:50 ▼ 13:10	02 モビリティ	水空両用電動垂直離着陸(e-VTOL)型無人機の開発	理工学部 宇宙航空学科 教授 棚橋 美治
		地域社会におけるモビリティ これからの地域公共交通の考え方	工学部 都市建設工学科 教授 磯部 友彦
13:10 ▼ 13:30	03 カーボンニュートラル	持続可能社会におけるマイクロ波加熱技術	工学部 准教授 樫村 京一郎
		LCA手法による環境負荷量の算定・評価・検証	工学部 都市建設工学科 教授 柴原 尚希
13:30 ▼ 13:50	04 バイオ・ヘルスケア	サボテン活用推進プラットフォームの活動紹介	応用生物学部 環境生物科学科 准教授 堀部 貴紀

各会場タイムテーブル

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
アクティブホール (不言実行館 1階)	特別講演						
体育館			ポスターセッション／技術相談・知的財産相談コーナー／交流コーナー				
			ピッチ形式ミニ講演会				
				特別コーナー巡回ツアー			
			持続社会創成教育プログラム(PEPS)2025年度研究交流会				

ポスターセッション 11:45▶15:30

●特別テーマ展示コーナー

A AI・ロボティクス

小分類	出展者名	テーマ名
MPRG Machine Perception and Robotics Group 機械知覚とロボティクス に関する研究グループ	理工学部 AIロボティクス学科 教授 藤吉 弘亘 工学部 情報工学科 教授 山下 隆義 AI数理データサイエンスセンター 講師 平川 翼	MPRGの紹介
		枝刈りによる モデルの軽量化
		物体検出モデルの 判断根拠の可視化
		AIを活用した 遺伝子解析手法
働くロボット	理工学部 AIロボティクス学科 教授 高丸 尚教 工学部 応用化学科 教授 山田 直臣 工学部 情報工学科 教授 山本一公	ラボオートメーション
		人間らしい 音声対話システム
		不整地を安定移動可能な 多脚ロボット
計測/自動認識/ センシング	理工学部 AIロボティクス学科 教授 梅崎 太造	三次元計測/画像計測/ センシング技術の産業応用
	理工学部 宇宙航空学科 准教授 服部 公亮	

B モビリティ

小分類	出展者名	テーマ名
空モビリティ	理工学部 宇宙航空学科 教授 棚橋 美治	水空両用電動垂直離着陸 (e-VTOL)型無人機の開発
要素技術	理工学部 数理・物理サイエンス学科 教授 橋本 真一	モビリティに応用する 固体酸化形燃料電池
	理工学部 宇宙航空学科 教授 長谷川 勝	先端モータドライブシステム のモビリティへの応用
	理工学部 AIロボティクス学科 講師 河村 尚輝	移動体における知能化 モータドライブ
	工学部 電気電子システム工学科 教授 常川 光一	ワイヤレス給電の モビリティへの応用
社会環境	工学部 都市建設工学科 教授 磯部 友彦	地域社会におけるモビリティ これからの地域公共交通の考え方

C カーボンニュートラル

小分類	出展者名	テーマ名
エネルギー・輸送	工学部 准教授 榎村 京一郎	持続可能社会における マイクロ波加熱技術
	工学部 応用化学科 教授 山田 直臣	アナターゼ型TiO ₂ 薄膜を利用した 低接触抵抗・高耐久性セパレータ 表面処理技術の開発
	工学部 応用化学科 特任教授 二宮 善彦	バイオマス燃料の燃焼および ガス化におけるクリンカトラブル の解決法について
	応用生物学部 応用生物化学科 准教授 愛知 真木子	ラン藻類における バイオ燃料生産
ライフスタイル・他	工学部 建築学科 准教授 横江 彩	熱中症予防対策による暑熱 順化による省エネルギー効果
	工学部 建築学科 教授 古川 忠稔	国産木材と使用した 各種木質構造
	工学部 都市建設工学科 教授 柴原 尚希	LCA手法による環境負荷量 の算定・評価・検証

D バイオ・ヘルスケア

小分類	出展者名	テーマ名
サポテン産業・他	応用生物学部 環境生物科学科 准教授 堀部 貴紀	サポテン活用推進 プラットフォーム活動紹介
	応用生物学部 食品栄養科学科 准教授 田中 守	次世代ヘルスフード素材 『サポテン』の機能性と 調理への展開
	応用生物学部 食品栄養科学科 講師 香西 はな	
	応用生物学部 応用生物化学科 教授 堤内 要	中部大学ワイン・ 日本酒プロジェクト
	応用生物学部 環境生物科学科 准教授 金政 真	
ヘルスケア	生命健康科学部 臨床工学科 教授 松井 藤五郎	心拍変動解析を用いた ストレス評価
	生命健康科学部 臨床工学科 教授 平手 裕市	
	理学療法実習センター 講師 富永 敬三	関節動態に対する定量的 評価のための スマートフォンアプリケーション
	生命健康科学部 生命医科学科 准教授 山口 誠二	積層造形技術と表面処理で 創る次世代チタン人工骨材料

●一般展示コーナー

A 工学部

番号	出展者名		テーマ名
1	機械工学科	伊藤 高啓	動的濡れ現象の解明ー液滴挙動制御の高度化に向けて
2	機械工学科	波岡 知昭	多様な燃料で駆動可能な 固体酸化物形燃料電池用ハーフメタル酸化物電極
3	建築学科	稲井 栄一	合理的な建築構造システムの開発と耐震性能評価

B 理工学部

番号	出展者名		テーマ名
1	理工学部	池田 忠繁	理工学部の教育・研究活動
2	数理・物理 サイエンス学科	久保 伸	数理・物理サイエンス学科

C 工学部・理工学部

番号	出展者名		テーマ名
1	工学部・ 理工学部	秋山 朋良	学生と取り組む知の遺産形成

D 理工系教育園

番号	出展者名		テーマ名
1	理工系教育園 理工系基礎教育室	井筒 潤	ものづくりの手習いから世界に通用する 工学基礎実験教育

E 教育技術部

番号	出展者名		テーマ名
1	教育技術部	渡邊 早織	企業連携プロジェクト ー学生のアイデアを活かした家屋のリノベーションー
2	教育技術部	田畑 孝幸	集中力向上のためのスマート照明装置の研究開発 (大阪万博展示に向けたLED照明装置のバージョンアップ)

F 応用生物学部

番号	出展者名		テーマ名
1	応用生物化学科	伏見 圭司	キノコの光感知機構と分化誘導制御機構の解明
2	環境生物科学科	土田 さやか	おなかエンリッチメントな新規プロバイオティクス開発
3	食品栄養科学科	藤原 孝之	産学官連携による低利用農産物を用いた 加工食品の商品化支援

G 生命健康科学部

番号	出展者名		テーマ名
1	保健看護学科	横手 直美	PEACE-mind 緊急帝王切開をサポートするメンタルヘルステック
2	理学療法学科	戸田 香	振動覚閾値の定量的測定ー転倒リスク評価の可能性
3	作業療法学科	平山 正昭	腸内細菌を中心とした脳腸相関の解明による 神経変性疾患の進展予防の試み
4	臨床工学科	青山 友佳	ケトン体代謝異常とその臨床的意義を紐解く： 細胞モデルの構築と分子基盤から診断応用への展開
5	スポーツ保健 医療学科	中谷 こずえ	学習環境を革新し、集中力を上昇させる未来を照らす 進化版スマート照明

H 経営情報学部

番号	出展者名		テーマ名
1	経営総合学科	趙 偉	3×3 Cross Project (Design Thinkingの手法を用いた製品開発プロジェクト)
2	経営総合学科	山口 直樹	経営情報学部 人財育成
3	経営総合学科	山本 雅也	感性評価で商品力を高める眼鏡レンズの 実践研究(共同研究)

I 国際関係学部

番号	出展者名		テーマ名
1	国際関係学部	中野 智章 伊藤 裕子 于 小薇	創設40周年を迎えた国際関係学部の教育と研究

J 人文学部

番号	出展者名		テーマ名
1	日本語日本文化学科	岡本 聡 武藤 彩加	アニメーションによる連句及び学科機関誌の紹介
2	英語英米文化学科	本内 直樹	地域とつながる、世界とつながる ―「自律した学生を育てる」取り組み
3	歴史地理学科	篠宮 雄二	村や町の古文書を千年後の子どもたちに伝えよう ―SDGs4-7―
4	メディア情報社会学科	河村 陽介 石橋 豊之	コンテンツ制作で地域にあてにされる 学生集団を目指して
5	人文学部5学科	大塚 俊幸	地域にあてにされる教員集団を目指して

K 現代教育学部

番号	出展者名		テーマ名
1	幼児教育学科	千田 隆弘	産学連携による幼児教育・保育の遊具・教材開発 ～数量・図形・機械・重力・協同・触覚・伝統文化など～

L 研究所・センター

番号	出展者名		テーマ名
1	創発学院	森田 堯	異分野融合による新しい学問の創発に向けて
2	中部高等学術研究所	福井 弘道	学問の再構築から未来社会のデザインへ ―創立30周年に向けて
3	国際ESD・SDGsセンター	古澤 礼太	流域圏で進める持続可能社会の構築
4	国際GISセンター 「問題複合体を対象とするデジタルアース共同 利用・共同研究拠点」	福井 弘道	地域から世界へ、社会・生態を中心とした研究の展開
5	環境保全教育研究センター	福井 弘道	恵那市における地域連携活動
6	生産技術開発センター	安達 和彦	大径深穴内面研削用スピンドル開発技術の体系的研究
7		古木 辰也	工具画像と機械学習を活用した加工状態推定法の開発
8		鈴木 浩文	超音波クーラント援用による難削材の 高精度・高効率加工
9			CFRP製X線宇宙望遠鏡の開発
10	分析計測センター	六車 香織	分析計測センターの紹介
11	中部大学天文台	大嶋 晃敏	天文学で広がる地域連携

体育館 会場案内図

- A** 工学部 **B** 理工学部 **C** 工学部・理工学部 **D** 理工系教育園 **E** 教育技術部

F 応用生物学部 **G** 生命健康科学部 **H** 経営情報学部 **I** 国際関係学部 **J** 人文学部

K 現代教育学部 **L** 研究所・センター **M** 地域連携教育センター

N 持続社会創成教育プログラム **O** 次世代研究者挑戦的研究プログラム

P 産官学連携窓口 **Q** 学生主体

M 地域連携教育センター

番号	出展者名		テーマ名
1	地域連携教育センター	戸田 香	地域・産業界との協働による人材育成プログラム
2			中部大学アクティブアゲインカレッジ ～新しい私を創る大学～
3			CU Synergy Program ～企業活動と大学研究に相乗効果をもたらす特別講座～
4			中部大学のリカレント教育・生涯学習

N 持続社会創成教育プログラム

番号	出展者名		テーマ名
1	中部大学大学院 持続社会創成教育プログラム	幅上 茂樹	中部大学大学院持続社会創成教育プログラム

O 次世代研究者挑戦的研究プログラム

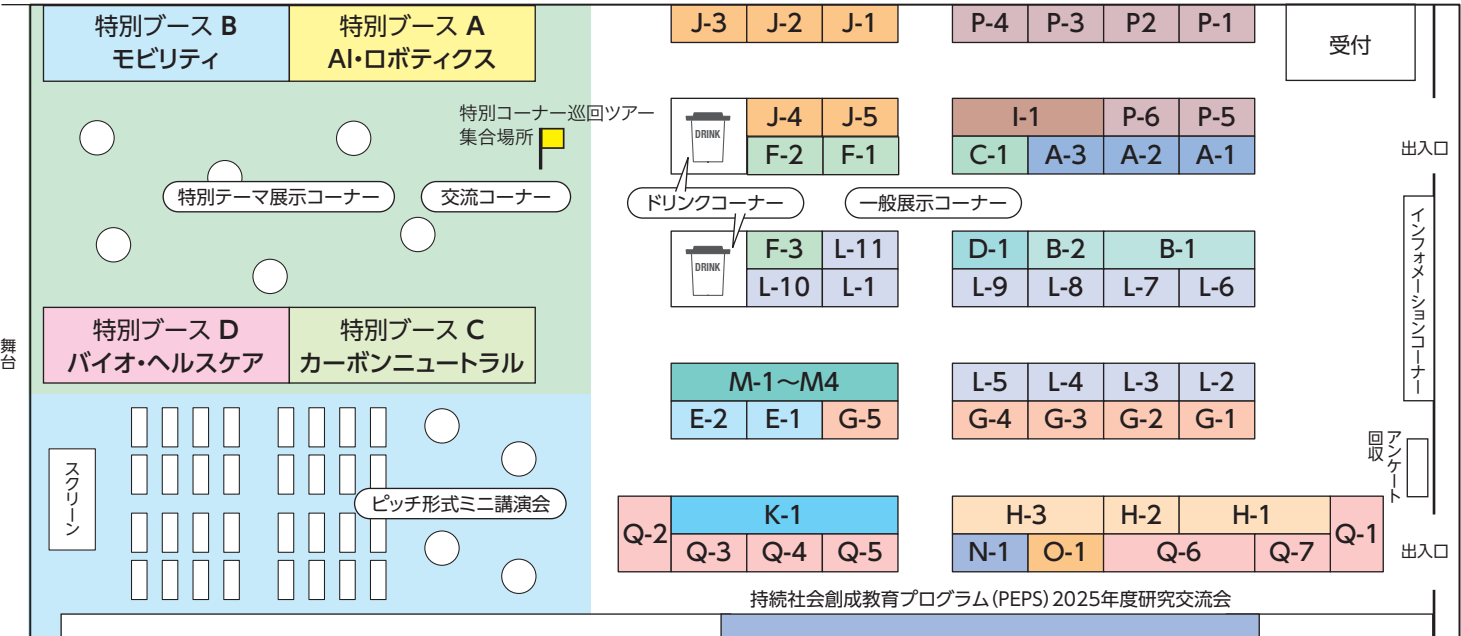
番号	出展者名		テーマ名
1	中部大学次世代研究者挑戦的研究プログラム	宮浦 千里	CU SPRINGの紹介

P 産官学連携窓口

番号	出展者名		テーマ名
1	中小機構 中部 名古屋医工連携インキュベータ/ クリエイション・コア名古屋		研究成果を社会に！ 中小機構のスタートアップ支援
2	愛知県農業総合試験場		あいち農業イノベーションプロジェクトの紹介
3	春日井市		春日井市が取り組んでいる産業振興施策
4	春日井商工会議所		KASUGAI 産学交流プラザの紹介
5	愛知県陶器瓦工業組合		再生資材・三州瓦シャモットの研究と成果事例
6	一般社団法人 ものづくりネットワーク沖縄		人材不足時代のxR技能訓練

Q 学生主体

番号	出展者名		テーマ名
1	ちゅとラボ	松本 彩花	春日井の飲食店を盛り上げよう
2	Tongali	幅上 茂樹	Tongali (起業家育成プロジェクト) の紹介
3		亀田 山瑚	起業家界隈に飛び込んだ私のポートフォリオ
4		八木 夏音	C-bus～スクールバス時間可視化アプリ～
5		落合 健太	奨学金ラボ
6	中部大学 ESD エコマネーチーム	伊藤 佳世	学生主体の標準化教育 SDGs
7	科学物理実験会	富山 泰太 【大嶋 晃敏】	地域の理科好きを増やしたい！



会場案内図



協力：中部大学幸友会、春日井商工会議所

後援：(株)あいち銀行、愛知県、愛知県中小企業団体中央会、愛知県農業総合試験場、(公財)あいち産業振興機構、安城商工会議所、一宮商工会議所、稲沢商工会議所、犬山市、犬山商工会議所、恵那商工会議所、NPO 諏訪圏ものづくり推進機構、大垣商工会議所、OKB 大垣共立銀行、大府市、大府商工会議所、岡崎商工会議所、岡崎信用金庫、岡谷市、岡谷商工会議所、(公財)科学技術交流財団、各務原市、各務原商工会議所、笠原町商工会、春日井市、可児商工会議所、蒲郡商工会議所、刈谷商工会議所、(一社)岐阜県経済同友会、(一社)岐阜県工業会、(公財)岐阜県産業経済振興センター、岐阜県中小企業団体中央会、岐阜商工会議所、岐阜信用金庫、桑名商工会議所、経済産業省中部経済産業局、江南商工会議所、小牧市、小牧商工会議所、(株)十六フィナンシャルグループ、鈴鹿市、鈴鹿商工会議所、諏訪商工会議所、関商工会議所、瀬戸市、瀬戸商工会議所、瀬戸信用金庫、(公財)ソフトピアジャパン、高山市、多治見市、多治見商工会議所、知多信用金庫、茅野商工会議所、(独)中小企業基盤整備機構中部本部、(公財)中部科学技術センター、(一社)中部経済連合会、津島商工会議所、東海商工会議所、東春信用金庫、東濃信用金庫、土岐商工会議所、常滑商工会議所、豊川商工会議所、豊川信用金庫、豊田商工会議所、豊橋商工会議所、中津川市、中津川商工会議所、(株)名古屋銀行、(公財)名古屋産業科学研究所、(公財)名古屋産業振興公社、名古屋市、名古屋商工会議所、西尾商工会議所、羽島商工会議所、浜松商工会議所、半田商工会議所、半田信用金庫、尾西信用金庫、碧南商工会議所、三重県、(公財)三重県産業支援センター、瑞浪市、瑞浪商工会議所、御嵩町商工会、(公財)南信州・飯田産業センター、美濃加茂市、美濃加茂商工会議所、美濃商工会議所、四日市商工会議所 (50音順)